

## プロジェクト研究に参加して

喜屋武 盛基：沖縄大学法学部

重点領域『沖縄の歴史情報研究』が終わった。4年間、沖縄グループの中で情報分野を担当したがあまりお役に立てなかったと言うのが実感だ。ワークステーション一式とパソコンを購入し、『沖縄の歴史情報研究』のミラーサーバー(<http://omoro.okinawa-u.ac.jp>)を立上げ、パソコン周辺にはカラーイメージスキャナー、OCRなどを配置して沖縄からの情報発信が容易に行われるようにしたが、これらを使った沖縄からの直接データのインプットはいまだに行われていない。しかし、この『歴史情報研究』はこれまでが序の口でこれから本番ではないかと思う。これらのツールを活用し、さらに長期的に研究を継続して行きたい。

沖縄県には『マルチメディアアイランド構想』の実現に向けて多くの支援プロジェクトが提案されているが、その中に、通商産業省の情報関連施策である沖縄コンテンツ制作支援事業やデータベース構築促進及び技術開発事業がある。これらの支援事業を活用して、おきなわの歴史情報研究の成果を有効利用するための、例えば「マルチメディア・沖縄の歴史入門」と題して、インターネットにリンクするマルチメディアCD-ROMを皆さんの力を集結して編集出版したいものである。そのためには、私ができる限りの裏方の仕事をしたいと思っている。これまでの岩崎先生はじめ皆様のご努力とその成果に深く敬意を表し私を仲間の一人に迎え入れて下さった皆様に心から感謝申し上げて私の寄せ書きにいたします。